

令和8年度 保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会 まちで暮らすネットワーク ～地域生活支援部会～ 第2回（GH 見学交流会）記録	
日 時	令和8年6月11日（木） 13：00～15：00
開催場所	夢21福祉会・上星川 2F 会議室
出席者	<参加者>恵和青年寮、恵和やわらぎ、エターナル白楽、偕恵いわまワークス、たんまち活動ホーム、きてん、こうよう会（以上11名） <受入れ・案内>夢21福祉会（以上2名） <事務局>恵和青年寮、ほ도가や希望の家、夢21福祉会、区生活支援センター、区基幹相談、わおん、区高齢・障害支援課（以上9名）
欠席者	十愛病院、同愛会地域生活支援センター、たちほ도가や（以上3名）
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 題	書記＝島田（きてん） 1. 開会のあいさつ 佐野部会長 2. GH 見学会 進行：夢21ホーム 山口氏 ・ 運転含む22名が車3台に分乗 ① サンハイム睦が丘（築8年）かなりの高台 ・ 女性・知的障害6名 ・ 常勤職員は日勤、パートスタッフは21～6：30の夜間以外は朝夕の調理含めて2名体制 ・ 食材業者の食材、台所には大きい流しが2基 ・ 入浴はヘルパーやスタッフが介助 ・ 薬と通院セットはリビングでひとまとめにして管理（他ホームも同様） ・ 事務室と夜勤部屋は別に設置（同上） ・ 服装と気温のイラスト、誕生日一覧、お出かけ前のチェック表などを掲示（同上） ② サンハイム仏向原（築7年） ・ 男性・知的4名・身体1名、空き室・相談室あり ・ エレベーターあり ・ 地域移行で以前入居していた強度行動障害の方の対応として1・2Fの壁補強に150万かかった ③ サテライト ・ 男性・知的1名（下に女性1名のサテライトあり） ・ ②のGHでは過ごせなくなりサテライトへ移行 ・ 2部屋を1部屋に改装したが家賃は安い。浴室の壁に80万で鉄板を入れた ・ スタッフとコミュニケーションを取れるようになってから劇的に落ち着く 3. 意見交換会 進行：夢21ホーム 山口氏 （通所のない日の参加者GHでの対応） ・ スタッフが調理をする様子を見たり一緒に作ったりしている

- ・自室でTVや本を見ている。スタッフは泊りの職員でつなぐか日勤対応

(見学後の質問の回答)

- ・夢21のGHは10ヶ所、入居者59名(後日訂正)、常勤職員12名(基本は13～22時、毎(木)職員会議で共有)、パート90名以上(後日訂正)
- ・今まで2名の方の看取りの支援を行ったが、同時に複数だと難しいが1名なら何とか対応できる
- ・訪問診療や訪問歯科を利用しているが、通院で常勤の予定が埋まってくる
- ・パート100人を維持するコツは2人体制の時間を多くしてリスクや負担を減らしている
- ・外国籍のスタッフは入浴ヘルパーにはいたことがある

(サテライトについて)

- ・常勤とパートの間の夜勤専門常勤の職員が支援
- ・来月から横浜市の2名GHに移行する予定(スタッフ体制は本体GHと別になっている)
- ・今までサテライトは7名在籍していた。うち1名は自立し結婚、FKDビルの4名はアパート型のGHに移行した

(見学後の感想)

- ・自立協の出席率が某区よりよい
- ・考え方が色々あることを知り貴重な経験だった
- ・このような会に参加して疎外感をなくしたい
- ・掲示物や支援体制が参考になった
- ・ホームの中はすっきりとしていて入居者に分かりやすい雰囲気だった
- ・家具の配置にも工夫があった
- ・ひとつひとつのGHにも個性があった
- ・(山口氏) いろいろな人にGHを見られるのは裸になった気分で恥ずかしいが大切なことと考えている

4. 総評(まとめ) 佐野部会長

5. 告知その他

告知①: まちくら部会(地域支えあい研修コラボ)

7月15日(水) 18～20時 場所: 保土ヶ谷公会堂 1号会議室

告知②: まちくら部会 GH意見交換会(テーマ: 地域連携推進会議)

9月10日(木) 13:30～15:30

場所: ほどがや地域活動ホームゆめ 2F ボランティアルーム



保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会
公式ホームページに、「まちで暮らすネット
ワーク部会」の情報も掲載されています